

広 報

とままえ

発行／北海道苫前町
編集／企画振興課広報広聴係



風かおる
人が輝き
躍動するまち

No.526
2005

6



まちの人口

人口／4,180人
男／1,978人
女／2,202人
世帯数／1,757世帯
(4月30日現在)

香川の金刀比羅神社は
隠れたエゾエンゴサクの名勝となっている。
同神社境内には毎年5月上旬、エゾエンゴサクが満開となる。
このエゾエンゴサクは、苫前の地名の語源
(トマ・オマ・ィ＝エゾエンゴサクの多いところ)
となった植物で、昭和55年3月15日町の花に指定された。
明治31年に建立された金刀比羅神社は
今も地域の守り神として、三線高台の
森に囲まれ鎮座している。



標語 マッチやローソク、ライターそして、ガスもさわらないよ

苫前保育園藤組5才 あさひ みほうちゃん

第2回

北海道風車まつり

8月7日に開催



今年会場となる苫前漁港・港公園

北海道風車まつり実行委員会（会長藤田憲一）では、四月十四日実行委員会を開催し、昨年度大盛況となった同まつりを苫前漁港・港公園で開催することを決定。五月二十六日には、実行委員会総務運営部が開催され、基本構想をまとめた。

風車まつりは、自然豊かな景観と調和した四十二基の風車を地域活性化のシンボルとして昨年、「とままえ風の花畑」をテーマに、町民が作製したコスモスやひまわりなどの色鮮やかな「花風車」五千本が会場を彩り、四千五百人の観衆を魅了した。今年の「花風車」は、ペーパー

ークラフトで作製するもの以外に牛乳パックやペットボトルなどリサイクルにも役立つ「花風車」を試作。商工会、女性団体、老人クラブやまちおこしグループ、社会教育団体、各学校にご協力をいただき、五千本の花畑を目指している。

また、当日のイベントは、ものまねやキャラクター、ヨサコイなどのステージショーや風車パネル展が企画されているほか、会場に子どもたちも楽しめるようサッカーエアゴールや大型フワフワなどの遊具も設置される予定。

今後、詳細な事業日程が組まれていくが、事務局では「昨年同様、花風車を会場いっぱいにするためには、より多くの町民の皆様が、花風車の作製に参画してほしい。」と呼びかけている。

「花風車」作製にご協力いただける方、特産品やお土産品などの出店希望者を募集しております。

詳しくは、実行委員会事務局（企画振興課商工観光係64・2212）までお問い合わせください。

緑あふれる町づくり

水辺の楽校で植樹祭

五月二十七日古丹別水辺の楽校において、古丹町植樹祭が行われ、町や留萌南部森林管理署、留萌中部森林組合、苫前林産振興会などが主催となり、林業関係者八十名が参加。町ライオンズクラブの協賛により町木ななかまどや栗、ミズナラ合わせて五二〇本を植樹した。



古丹別小学校児童会4名も植樹に参加

今年新成人となった能登麻衣さん（役場勤務）が、緑豊かにすくすくと育つことを願うとともに、記念植樹が行われ、主催者、協賛者の代表らとともに記念標柱の建立に立ち会った。



森町長へ募金を手渡す児童生徒たち

また、同日午後には古丹小学校児童会並びに古丹中学校生徒会が役場を訪問し、「緑の羽根募金」活動の収益金を森町長へ伝達した。

乳牛183頭放牧開始

上平牧場のびのびと

五月十八日から町内酪農家十戸の乳牛百八十三頭が、上平共同利用模範牧場へ搬送され、同月二十六日放牧が開始された。



放牧は、体重測定などが行われた後、育成牛、未經産牛、経産牛の種類別に分け、広大な牧草地三〇〇畝で、十月中旬まで行われる。牛は、広大な牧場内でのびのびと過ごし、たっぷり牧草を食べ、体重が百キほど増え、たくましくなって酪農家へもどることとなる。

同牧場内には、三十九基の風車群が立ち並び、牛と風車の共存する風景は、苫前町を訪れる観光客のスポットとなり、多くの写真愛好家も訪れる。

九重農家裏に熊出没

五月十二日苫前町字九重の早川利一さん（農業78才）宅裏南側二〇〇坪付近で推定四才（三才数ヶ月）の熊が出没。苫前町



農業用水ダムに現れた熊（撮影：早川日出利氏）

四月には、三溪熊事件現地復元住居で足跡が発見され、近年、岩見地区で目撃されるなど潜在的に生息している可能性がある。

町では、春の山菜採りシーズンを迎え、「熊出没注意」の看板を設置し、山へ入るときは十分に注意を払うよう呼びかけている。町内で熊を射止めたのは、二十年ぶり。その当時の熊は、現在、郷土資料館で剥製（深谷の次郎）として展示されている。

社会
学融

素足で田植え体験

五月二十三日苦小五・三年生と古小五年生の四十名が、素足



素足で田んぼに入る児童たち

で田んぼに入り、田植えを体験した。提供された田は、字岩見の花井秀昭さん（44歳＝農業）の田15ア。苗は、四月に各学校で種まきされたもので、品種は「ななつぼし」。

田植え作業には、農協青年部の協力のもと、児童たちは素足で田んぼの中へ入り、最初は「冷たい」といいながらも、泥にぬかるむ感覚が「だんだん気持ちよくなってきた」と田植え作業を楽しんでいた。また、田植えが終了した児童から順次、田植え機の試乗体験も行われ、楽しい農業体験となっていた。

こんにちはわ！駐在所です。

北海道警察の人事異動に伴い、苦前駐在所所長に、松下道信警部補（57歳）が着任しました。松下所長は、昭和四十六年北海道警察に採用され、交通課交通捜査（事故係）を主に、伊達市・静内町・江別市・芦別市・函館市で勤務。駐在所勤務は始めて。



俱知安町の生まれ。家族は奥さんと二人暮らし。子どもは男の子2人（独立）。趣味は釣りと写真。

あつ仕事をしたい」と自ら希望し、苦前町の印象は「高齢者世帯などで、隣近所が協力する姿を見て、とても人情味のあるまち」と感じている。高校時代は柔道を行うなどスポーツ好きで、静内町勤務から剣道を始め四段の腕前。剣道少年団があると聞いており、ぜひ参加させていたきたい」と積極的に地域へ参画する姿勢。「交通事故の姿勢。犯罪のない町にしたい。いつでも気軽に相談など尋ねていただきたい」と明るく語ってくれた。

ニシン増大対策(苦前漁港)

11万7千匹放流

留萌管内で65万匹

五月二十四日苦前漁港において、北海道栽培漁業羽幌センターで中間育成されたニシン稚魚十一万七千匹が、放流に向け港内生けすに移された。

この稚魚は、同施設で三月に採卵し、中間育成されたニシンで体長五・三センチ。作業には、北るもい漁協苦前支所連合部会があたり、トラック内の水槽からホースで生けすに移動。二週間後、体長七センチ程度まで育てた後に海へ放流する。

この放流事業は今年九年目。おおよそ三年で帰ってくるものと見込まれ、漁業関係者からは大きな期待が寄せられている。



生けすに移されたニシン



「文芸」

苦前町文芸を語る会

(短歌)

春眠いまだ寤めやらず
脳内に詠みたまき詩の片言もなぐ
古丹別 木幡とく子
待ら人の来ぬ椅子ひとつ
花薔薇微かに揺るる午後ひととき
古丹別 住吉 美恵
西山に苗色濃き夕べなり
地震雲かと吾は怯ゆる
栄浜 横内 弘子
久々に姉と連れだら薔薇園を散策する
ヤオロンの風
長島 水谷 露子
母の日に優しき嫁が鉢花のカラーを
夫の仏前に置く

(俳句)

空の蒼 見ずして夏の 季となりぬ
古丹別 林 千代美
初蝶や 風にもまれて 流れゆき
古丹別 桑 風

川柳

(文責・大矢根)

春うらら 亡母に似た雲 流れ行く
古丹別 運上 吉雄
新緑の 香りほのかな 五月晴れ
苦前 宮本 貞博
いつも愚痴 聞いてくれたる 酒がある
苦前 斎数 範章
汗かかぬ 報いまだに 平の椅子
苦前 関 武
春風に 悩む人あり 花粉症
苦前 鎌田 信夫

(文責・鎌田)

第34回『こぐまクラブ』で
お花見・バーベキュー・満喫



大きな掛け声とともに躍動するヨサコイ 苫前鱗卒会

五月十五日古丹別緑ヶ丘公園において第三四回さくらまつりが開催され、小雨が降るあいにくの天気にも拘らず、家族連れや職場の仲間、グループのほか、札幌や留萌、遠別などの町外からの観衆も含め八百人が訪れ、お花見気分を楽しんだ。

今年の桜は春の寒波により、例年になく開花が遅れ、つぼみが桜色に染まる程度。会場にはコンロ五十個が用意され、炭火で焼かれたジンギスカンに舌鼓



高田ともえ歌謡ショーで盛り上がる

をうちながらは、苫前鱗卒会によるヨサコイソーラン踊りやかわいらしい子供たちによる舞踊、そして高田ともえ歌謡ショーで、気分は最高潮となっていた。

色鮮やかな貝殻リースで心なごむ毎日

力昼の角井政勝さん(81才)が、自宅前の海岸で拾った貝殻を使い、貝殻リース(壁掛け)を作製。友人などから好評を得ている。

十種類の貝から、白、赤、ピンク、紫などの自然の色をそのまま活用し、見事な花びらを表現している。

角井さんは、弟の妻から松ぼっくりなどを使ったりリースをプレゼントされ、自分でも何かできないかと、昨年から貝殻を集めだした。作製されたリースは、帆立貝やアワビ、アサリ、ヒル貝、真つぶなど数



土台は、発泡スチロールを丸くくり貫き、黄色やピンクに染めた包帯を巻きつけ、貝殻の色を引立たせ「材料代も接着剤のほか、余りかからない」と角井さん。「漁師もやめて、手先の運動になり、老後の楽しみです」と次の作品を思い描いていた。

会場には、商工会女性部などの出店が軒を連ね、ラーメンやタコ焼きが提供されていた。また、公園下では花井商店横の広場において、緑花木や盆栽、苗木などの即売が行われ、にぎわいを見せていた。

コンロで炭焼きを楽しむ来場者



会場には開花した桜が設置され、花見気分を盛り上げた。



町内小学校・保育園で交通安全青空教室

春の交通安全指導である「青空教室」が4月26日苫前小学校、同月27日古丹別小学校、5月9日苫前保育園で開催された。

両小学校では、正しい自転車の乗り方のビデオを鑑賞し、古丹別駐在所木村巡査部長より「交通標識の見方」の説明を受けた後、児童たちは、自転車で市街地を訓練走行し、交差点での交通安全マナーを確認した。

また、自転車に乗れない児童は、市街地での横断歩道のわたり方について、確認していた。

一方、苫前保育園では「こぐまクラブ」活動の一環により、園内中庭で仮設信号機が設置され、横断歩道の渡り方の指導が行われた。



木村巡査部長から標識の意味について指導を受ける苫小児童



古丹別市街地の横断歩道において、手を上げ渡る苫小児童



苫前市街地の交差点において、自転車の乗り方を確認する苫小児童



横断歩道の渡り方の指導を受ける苫前保育園児

春の総合演習(苦前町) 消防団



模擬火災訓練で放水訓練を行う消防団員

五月二十九日役場駐車場で苦前町消防団(団長小倉哲志)の総合演習を森町長や議会議員、町内会長ら来賓四十名が見守る中、団員五十八名が参加し、日ごろの訓練の成果を披露した。総合演習は、団長並びに町長

への敬礼及び人員報告、消防長への敬礼、服装点検が行われ、訓練礼式では団員三十名による、規律の執れたキビキビとした動きを上演。ポンプ操法では、古丹別分団西川哲也班長外四名による小型ポンプ操法が実演され、会場内に用意された水槽から六十センチ離れた瞬間にホースを配置し放水。団員のすばい動きに来賓からも拍手が沸き起こった。その後、苦前市街地での分列行進を行い、老人福祉センター前の公園で、模擬火災訓練が行われ、実践さながらの放水訓練に、見ていた町民にも緊張感が伝わっていた。

古代の里「復元住居」修復作業



昨年の台風十八号で大きな被害を受けた苦前町古代の里・復元住居「アイヌのチセ」と「擦文時代の竪穴住居」の屋根を高年齢者事業団(会長鎌田信夫)の協力のもと、五月十二日から二

日間修復作業を行った。この復元住居は茅葺きで造られており、茅は千葉県より取り寄せたもの。道内には茅葺き職人がおらず、過去の経験と知識を有する同事業団団員に依頼した。団員たちは、復元住居にはしごをかけながら、一つひとつ丁寧に茅を敷き詰めていた。古代の里は、昭和六十一年から二年間かけて香川地区で行われた発掘調査から出土した資料を展示するため、考古資料館とともに建設された。縄文・擦文・オホーツク各文化期の実物大の復元住居とアイヌのチセ四棟が再現され、生きた教材として教育活動に活用している。

「看護の日」(5月12日) 無料健康相談



真剣に健康相談を受ける利用者たち

苦前厚生病院において「看護の日」にちなみ、五月十二日から二日間「無料健康相談」を同病院内一階ロビーで実施した。この健康相談では、血圧や血糖値、身長、体重、体脂肪率の測定が行われ、そのデータに基づき健康並びに栄養指導を行うもので、高齢者の夫婦連れなど二日間で八十名の方が利用した。利用者は、食事の方法や生活習慣について「ゆっくり相談できて、とても良い機会です」と反応も上々。中には、血糖値が高くそのまま受診される利用者もいたとのこと。この無料健康相談は今年三年度で、年々利用者も増えている。また、入院患者へは、ひとりひとりが看護師からメッセージカードが贈られ、心とませしていた。

ファイヤー通信 危険物安全週間

消防では、6月5日(日)から6月11日(土)まで危険物安全週間を展開しております。危険物は意外と身近に存在しておりますので、取扱いには十分注意してください。過去にこのような事故もありました。

【火の気を求めてどこまでも】

車庫内でバイクに燃料を補給中、近くにあった石油ストーブの火がガソリンの蒸気に引火し全焼した。



危険物は火気の無い所で取扱いしましょう!

【危険物取扱者試験について】

道内では、危険物取扱者試験を年4回実施しております。今年は、第1回目がすでに終了していますが、今後は今年7月24日(日)、10月23日(日)並びに翌年2月12日(日)を予定しております。

受験願書受付期間は、約1か月前となっております。受験を希望される方は、最寄の消防に受験願書がありますので受領してください。

火事・救急は119番!

北留萌消防組合消防署 苦前支署 64-2321
" 古丹別支署 65-4119



予想以上の参加率に沸く実行委員会メンバー

チャレンジデー2005 初勝利

心ひとつに3,561名(84.3%)参加

金メダルを獲得!!

苦前町	北郷村(宮崎県)	葛巻町(岩手県)
人口: 4,223人	人口: 2,103人	人口: 8,604人
参加: 3,561人	参加: 2,230人	参加: 5,791人
参加率: 84.3%	参加率: 106.0%	参加率: 67.3%



中部3町村ゲートボール大会始球式



苦小児童によるストレッチ体操



役場職員による大縄跳び挑戦

五月二十五日町内全域で「健康」に対する意識を運動やスポーツを通じて高めるチャレンジデー2005が開催され、参加率八四・三割と昨年の記録(四・七)を大きく上回り、対戦相手宮崎県北郷村(一〇六割)には敗れたものの、スペシャルチャレンジの風車対決となた岩手県葛巻町(六七・三割)との対戦で初勝利を飾った。

このチャレンジデーへの参加は今年で三年目。これまで、五〇割を下回る低い参加率であったが、実行委員会の母体である体育協会・町体育指導員が各町内会や地域住民一人ひとりに参加を呼びかけ、参加集約には町内の各班長も協力。全町民の取り組みへと広がっていった。また、老人クラブや婦人会、各学校など各グループでの取り組みも広がりを見せ、健康を考えるきっかけとなっていた。

全国では、七十七地域に七十九万二千七百四十八名が参加し、五・七割の平均参加率。また、全国共通イベント「大縄跳び」に苦前中学校生徒と役員職員が参加。苦中三年生が十三名で六十三回をクリアし、全国での上位三十番台が期待される。



町内放送によるラジオ体操



古丹別婦人会八十八ヶ所巡りウォーキング



苦前保育園園児によるリレー大会

古丹別中学校生徒五十九名は、四月二十五日総合学習において、地球環境にやさしいエネルギー「風力発電」を学習した。講師の町企画振興課高田主任技師が、エネルギーの種類やその活用方法、地球規模での環境問題と苦前町の風力発電について学習し、上平グリーンヒルウインドファームを見学。



生徒は、大型風車群を目の当りにし、その大きさに驚きの様子。直径六メートルにおよぶ風車タワーに、思わず手をつなぎ大きさを確認していた。生徒は「色々なエネルギーを学習でき、参考になった。もっと関心を高めて知識を増やしていきたい」と感想を述べた。生徒は今後、疑問や課題を拾い上げ、その課題別に七月頃にまとめ、全体でのグループ発表(プレゼンテーション)を目指し、学習は続く。

総合学習 「これからのエネルギーについて考える」

五月六日苦前中学校(校長松本美樹雄、生徒49名)では、開校記念日に併せて記念講演を実施した。講師には同校の卒業生で苦前町郷土史研究会の野澤哲美会長(68才)が務めた。野澤さんは、学校生活での思



苦中時代の思い出を語る野澤さん

最後に、「同窓会で一番盛り上がるのが、中学校時代の同窓会。時代は変わろうとも、ふるりは変わりません。強い信念と目標を持ち、人生を切り開いていってほしい」と後輩たちにエールを送っていた。

「私を育んでくれたふる里」

苦前中学校開校記念集会

い出や、大正四年の獣害史上最大といわれる「三毛別獣事件」について、事件の状況や映画化でのエピソードなどを語るとともに、町郷土資料館には、その説明資料やジオラマのほか、日本最大の熊剥製「北海太郎」を展示していることについて、紹介した。

社会教育からのお知らせ

自転車ツーリングに参加しませんか？

とままえふるさと塾では、今年の夏も自転車ツーリングを実施します。今回から、隣町の羽幌町との共同実施となり、気になるコースは、知床半島の羅臼町から羽幌町までの約580kmを7日間で走破することになります。

今年の夏休み、新しい自分を見つける旅をしませんか？

- 日時 7月28日(木)～8月4日(木) 7泊8日
対象 小学5年生以上中学生まで 苫前町の定員は先着15名
参加料 1人 10,000円
申込み 6月24日(金)までに苫前町公民館へ電話で申し込んでください。
その他 参加者は、7月2日(土)・3日(日)苫前福祉センターで実施される事前研修会に参加していただきます。

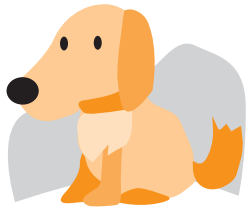


マナーを守りましょう！

最近、町内のスポーツ・レジャー施設において、ペットの散歩などによるフンが散乱し、利用に支障をきたしており、苦情が多く寄せられております。

オートキャンプ場、パークゴルフ場を始めとした町内の体育施設については、ペットの立ち入りは禁止されております。

施設を利用するすべての人が、気持ちよく利用することができるよう、マナーをきちんと守りましょう。



町内会や団体などの記念誌を集めています

友好町の旧長島町(桑名市長島町)では、10月の図書館オープンに向けて、苫前町との友好関係を積極的に推進するため、「苫前町コーナー」が設置されることになり、苫前町に関する書籍・資料(パンフレット・ビデオなど)の収集を行っています。

つきましては、ご提供いただける書籍などがございましたら、7月末日までに苫前町公民館へご連絡を下さいますようお願いいたします。

ボランティアを募集しています

公民館・スポーツセンターでは、事業のボランティアを募集しています。

イベントの企画や運営などをはじめ、内容はどんなことでも構いません。すでに多くの人達がさまざまな形でボランティアとして関わり、その楽しさを味わっています。

あなたのその気持ちを地域づくりに活かしてみませんか？ まずは気軽にお電話でご連絡ください。

～あなたの学びたいを応援します～

ご相談・お問い合わせは 苫前町公民館

でんわ 65 - 4076

e-mail syakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp

HPアドレス <http://www.town.tomamae.lg.jp/>

苫前鱗萃会

合同チーム 舞踏連「瞬」でYOSAKOI出場

第14回YOSAKOIソーランが6月8日札幌市で始まり、苫前鱗萃会(代表大坂かすみ)が増毛美場ましけよらんかい、留萌夕華衆、遠別燕と合同チームにより、2年ぶりに参加する。

事務局の今野雄一さんは、「各町の踊り手が刺激となって、本祭にむけ士気も上がっている」と入賞の可能性も！

町民皆様のご声援をお願いします。



出場する日程は次のとおり

6月11日 11:10 清田会場、13:18 新さっぽろ会場、14:54 本郷通会場西コース、18:10～18:56 ファンキーすすきの会場

6月12日 12:10 大通り北コース、14:00 ファイターズ通り、15:47 大通り8丁目ステージ

健康ばんざい

「総合健診って何？」

今月の担当は佐藤保健師です。

一年に一回、ご自分の健康チェックしていませんか？町では、九月と二月に総合健診を行っています。

総合健診では、基本健診、胃・肺・大腸がん検診を一度に受診することができます。肝炎ウイルス検診（受けられる条件があります）エキノコックス症検診（受けられる地区が決まっています）も一緒に受診できます。

事前の申し込みが必要ですが、受診時間は短く済みます。また、健診項目を選んで受診したい検診のみを受診することもできます。

Q「健診は何のため？」
A 現在日本の死亡原因は、一位は「がん」、二位は「心疾患」、三位は「脳血管疾患」となっており、これらは三大生活習慣病と呼ばれています。成人三人のうち二人が、この三大生活習慣病で亡くなっています。
生活習慣病は、ある日突然にかかるとはならず、長い年月をかけて徐々に進行しているものがほとんどです。このような

総合健診で
早期発見・早期治療
体の健康チェックを！



+ Dr.小野の処方せん

「慢性閉塞性肺疾患」について



肺の働きは酸素を血液に取り込み、二酸化炭素を外へ出す。これは、無意識のうちに呼吸中枢が、その状態を認知し、自動的に呼吸を制御して

います。空気の通道は気管、主気管支、葉気管支と枝分かれし、次第に細くなり最後は肺胞と呼ばれるブドウの房状のものになります。ガス交換が行われるが肺胞です。

気管支の気管支線から粘液が1日100mlくらい分泌され、線毛により口の方へ送り出されますが、その役割はホコリや細菌などが肺胞に達する前に吸着して排出し、吸入した空気に適度の湿度を与え温度調整する働きです。

肺ガン、呼吸器感染症と並んで死因としても増加の一途にあるのが慢性閉塞性肺疾患です。一気に吐き出した時の努力性肺活量に対する1秒量（最初の1秒間で吐き出した量）の割合が70%以下に低下している状態を閉塞性換気障害といいます。その代表的疾患に、気管支喘息や慢性気管支炎、肺気腫がありますが、その予防には、禁煙・感染予防・換気・運動が大切です。

苫前クリニック院長 小野哲郎

生活習慣病にかからないために大切なことは、健康的な生活習慣を築くこと。それに加えて早期発見・早期治療がとて大切になります。生活習慣病の多くは自覚症状がなく、知らず知らずのうちに進行し、気づいたときには、かなり進んだ状態ということも多々あります。

苫前町の健診結果をみると、高脂血症と糖尿病の所見が多くみられます。この二つの疾患は、自覚症状が出にくいいため、なかなか気づくことができません。町の健診を受けて初めてわか

り、治療となる方が毎年おられるため、「自覚症状がないから何でもない」と安心せず、一年に一回は健診を受けて、ご自分の健康チェックをしましょう。

その機会として、総合健診をぜひ活用してください。

Q「総合健診を受診するには？」
A 事前に申し込みが必要となります。

今年度の総合健診の日程は、平成17年9月1日～4日
平成18年2月2日～3日
の二回です。

実施場所や実施内容、申し込み方法等については、健診前に改めて回覧でお知らせいたしますので、注意してご覧下さい。

厚生病院

地域から信頼される病院へ

田村医師 院 長 4月着任



田村佳久（46才）
徳島県出身。専門はプライマリケア、東洋医学。家族は妻と子供3人。趣味はスポーツで、サッカー・ゴルフ・スキー・スノーボードもこなすスポーツマン。

苫前厚生病院の院長に四月、田村佳久医師が着任しましたので、ご紹介いたします。

田村院長は、徳島大学医学部を卒業し、民間医療機関に勤務。平成三年にJ A北海道厚生連山部厚生病院（富良野市）に勤務し、同病院並びに佐呂間厚生病院の院長を歴任している。

四月以降患者さんと接する中で、留萌や旭川など複数の医療機関を受診している患者さんが多く、「個別の診断だけではなく、患者自身のトータルケアの必要性を感じている」と田村院長はいう。「体や心を病む患者の訴えに耳を傾け、治せなくても癒し、癒せなくても、慰めるのが、プライマリ・ケア。医療のみならず保健予防でも気軽に相談してほしい」と患者の良き相談相手となってくれる。

また、意外と脳卒中の患者も多く、食事など生活習慣からの予防が大事で、要望があれば講話など地域にも出向き、住民と膝を交えていく姿勢で、地域医療へ真剣に取り組んでいる。「まずは、地域のことを何も知らないで、気軽に声をかけてほしい。苫前での生活をとても楽しみにしています」と明るく答えてくれました。

みんなで築く

すこやかライフ

豊かな老後

国民健康保険・老人保健ガイド

国保・老健Q&A



入院時食事療養費の自己負担(1日あたり)

一般加入者 → 780円

高額療養費の支給の対象にはなりません。

住民税非課税世帯等の方の減額認定制度
住民税非課税世帯等の方は、入院時食事療養費の自己負担額が次のように軽減されます。

住民税非課税世帯等の方の自己負担(1日あたり)

住民税非課税世帯等

90日までの入院

650円

90日を超える入院
(過去12か月の入院日数)

500円

住民税非課税世帯等で老齢福祉年金受給者

300円

(世帯の所得が一定基準以下の方を含む)
高額療養費の支給の対象にはなりません。

なお、住民税非課税世帯に該当する場合は、苦前町国保(老人保健該当者は苦前町)の発行

を受けている方で引き続き入院されている方は、支給交付申請をされますようお願いいたします。

また、この認定証の有効期限は申請があつた月の属する年の翌年七月末日(一月から七月までに交付を受けた場合は、その年の七月末日まで)となりますので、すでに認定証の交付を受けている方で引き続き入院されている方は、支給交付申請をされますようお願いいたします。

また、この認定証の有効期限は申請があつた月の属する年の翌年七月末日(一月から七月までに交付を受けた場合は、その年の七月末日まで)となりますので、すでに認定証の交付を受けている方で引き続き入院されている方は、支給交付申請をされますようお願いいたします。

Q 病院などに入院したときにかかる食事代が一部患者負担となっているようですが？

A 入院中の食事代については、診療などの医療費にかかる一部負担金(国保加入者 三割、三歳未満の乳幼児 二割、七十歳以上の一般の方 一割、七十歳以上の一定以上所得者 二割)とは別に左表の負担金を入院時食事療養費として病院などに支払っていただくこととなります。

また、この認定証の有効期限は申請があつた月の属する年の翌年七月末日(一月から七月までに交付を受けた場合は、その年の七月末日まで)となりますので、すでに認定証の交付を受けている方で引き続き入院されている方は、支給交付申請をされますようお願いいたします。

する「減額認定証」を保険証などに添えて病院などの窓口に提示していただくこととなります。この減額認定証の交付申請は、印鑑・保険証などを持参のうえ役場町民課または古丹別支所の窓口で手続きを行って下さい。(認定証の有効期間の始期の関係上、入院した日の属する月の末日までに申請してください。)

介護・福祉 介護保険で在宅での利用できるサービスは？

Q&A

苦前町で利用できる在宅サービスを紹介します。

介護保険制度では、65歳以上になると原因を問わずにサービスを利用することができます。

また、40歳から64歳の方は老化に起因する特定疾病により介護が必要になった場合、利用できます。

なお、介護保険サービスを利用するには要介護認定が必要です。

短期入所生活介護(ショートステイ)

介護老人福祉施設などの福祉施設に短期入所し、日常生活の介護や機能訓練が受けられます。

住宅改修費の支給

家庭での手すりの取り付けや段差の解消などの小規模な改修の費用(改修時に住んでいる住宅において20万円を上限)を支給します。

訪問介護(ホームヘルパー)

ホームヘルパーが家庭を訪問し、介護や家事など身の回りの援助をします。

通所介護(デイサービス)

デイサービスセンターなどで、入浴、食事の提供、機能訓練などのサービスを日帰りで受けられます。

福祉用具購入費の支給

排泄や入浴に使われる用具の購入費(1年間につき10万円を上限)を支給します。

不明な点などありましたら、町民課内の在宅介護支援センターまで気軽にご照会ください。

訪問看護

看護師や保健師などが家庭を訪問し、看護の支援をします。

居宅療養管理指導

医師や歯科医師、薬剤師などが家庭を訪問し、療養上の管理、指導を行います。

福祉用具の貸与

車イスやベッドなどの福祉用具の貸し出しをします。

お問合せ

苦前町役場町民課しあわせ係
0164-64-2215(内線273)まで

マイプランをしっかりと 国民年金

「保険料が高くて納付できない」
そんな20歳代の方へ

本年四月から他の年齢層に比べて所得が少ない若年層（20歳代）に対し、将来、無年金となることを防止するため、保険料の納付が猶予される制度「若年者納付猶予制度」がはじまりました。

所得の高い世帯主（主に親）と同居している場合、保険料免除の対象とならなかった20歳代の方について、今年度より本人と配偶者のみの所得を基準とした保険料を猶予する制度です。

審査の基準

若年者納付猶予を受けるには、本人とその配偶者の所得が一定額以下であることが必要で

す。

老齢基礎年金との関係
老齢基礎年金を受け取るためには、原則として保険料の納付済期間等が25年以上必要です。

納付猶予を受けた期間は、受給資格期間には含みませんが、年金額の計算には含みません。

将来、満額の老齢基礎年金を受け取るには、納付猶予から十年の間に保険料を納付（追納）しなければなりません。

ただし、二年以上経過した後追納する場合は、猶予されていた時の保険料に一定の額が加算されます。

障害・遺族基礎年金との関係
障害や死亡といった不慮の事態が生じた場合、その事故発生月の前々月から一年遡った間に、保険料の未納があると障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

しかし、この特例の承認を受

けている期間は、保険料納付済期間と同様に受給要件の対象期間になりますので、万が一の時でも障害基礎年金等を受け取ることができません。

申請手続きが必要ですが、本制度を利用するには、申請により承認を受けることとなります。

申請書に必要事項を記入のうえ、住民票を登録している市区町村の国民年金担当窓口へ申請してください。

本町においては、町民課住民係又は古丹別支所が窓口になります。なお、前年の所得を確認する必要があるため、申請は毎年度必要になります。

この制度についてのお問い合わせは、町民課住民係又は北海道社会保険事務局留萌事務所国民年金業務課（電話0164・43・7212）までお願いします。

覚せい剤ダメ絶対！

覚せい剤等薬物乱用の防止

覚せい剤等の薬物乱用問題は、人間の精神や身体をボロボロにするだけでなく、幻覚や妄想が、殺人・防火等の凶悪な犯罪や交通事故を引き起こし、大きな社会問題となっています。好奇心による乱用が、学生や主婦にまで広がり、「第三次覚せい剤乱用期」の情勢が続いています。

薬物の恐ろしさを知らず、「一度だけなら」という安易な気持ちから手を出し、薬物にとりつかれ、たった一度のことで死に至ったり、数年後に後遺症が現れたりすることがあります。

薬物の乱用は

絶対にやめましょう。

羽幌警察署



スマイル 住まいる情報 Information

国民年金を納めて明るい未来へ！ 年金納付相談所開設

国民年金保険料を納め忘れていませんか？国民年金は、将来生活するうえで大切な収入源です。

「すぐに納められないけど・・・」「国民年金って何？」など様々な疑問、相談にお答えしますので、お気軽にお越し下さい。

日時 6月22日（水）
午前10時から午後4時まで
場所 苫前町公民館 農村研修室

なお、当日会場にて保険料の納付も行えますので、ご利用下さい。

年金相談利用時間拡大

月曜日は、午後7時まで 毎月第2土曜日開設

全道の社会保険事務所では、年金相談のサービス向上を目指し、毎月月曜日に午後7時までの時間延長相談と、毎月第2土曜日を開庁し、年金相談の利用時間拡大を実施しておりますので、お気軽にご利用下さい。

利用時間
毎週月曜日
午後7時まで延長
毎月第2土曜日
午前9時から午後4時まで

最寄の社会保険事務所
北海道社会保険事務局留萌事務所
住所：留萌市大町3丁目
電話：0164-43-7211

人権擁護委員制度を ご存知ですか！

六月一日は、人権擁護委員の日です。人権擁護委員は、いつも地域住民からの相談に応じ、相談内容の秘密は、守られます。また、相談は無料。難しい手続きもありません。人権相談は、離婚相談などの家庭内の問題や借地借家の問題、隣近所のもめごとなど、とても幅広い内容となっております。

お気軽に相談できる場所として、人権相談所が法務局で常時開設され、役場や公共施設での特設人権相談所も開設されます。

苫前町では、町長から推薦され、法務大臣から委嘱を受けた次の人権擁護委員がおります。

竹橋 隆 至（字苦前）
大矢根 正 春（字古丹別）

相談は、旭川地方法務局留萌支局（☎0164・42・0492）までお問合せ下さい。

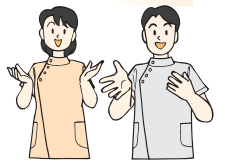
6月 町税の納期

今月は、 町道民税 の納入月です。

納期内納入にご協力願います。

お口の健康はどうですか？

高齢者口腔健康教室にご参加ください



昨年からは町と町立歯科診療所並びに北海道大学大学院歯学研究科で、町内の六十五歳以上の高齢者の方を対象に、歯や口の健康状態と医療費についての研究するため調査（五年間）に取り組んでいます。

今年二年目は、次の日程で高齢者口腔健康調査及び健康教室を実施する予定ですので、ご参加いただけますようご案内申し上げます。

調査を行います。

健康教室は、歯の清掃状態、歯そのもののうろこの状態、入れ歯の状態、入れ歯の使い方や食生活などをお話します。

対象者は、介護認定を受けていない高齢者で、費用は無料。元気な高齢者であればごなたでも参加できます。なお、対象者全員に、同大学より案内状が送付されます。

健康調査は、同大学院歯学研究科が主体となり、問診、アンケート、簡単な体力測定、栄養状態についての血液検査、歯、口の中の診査、咬む力の測定の

7月19日（火）

港生活改善センター

力屋生活館

7月20日（水）

小川研修センター

皆さんの声を森づくりに！ 森づくり現地検討会参加者募集

道有林は道民の皆さんの共有の財産です。今、道有林の管理や山づくりは、皆さんの意見等を参考にして進めています。更に、皆さんの意見等を活かした計画を作るため「森づくり検討会」を開催します。

定員20名（応募多数の場合抽選）。申し込み期日は、7月1日（金）まで。18歳以上の方ならどなたでも参加できます。現地の移動は、バスを運行しますが、昼食は持参してください。

森づくり現地検討会

日時 7月22日（金）
午前9時30分～午後3時30分
集合場所 留萌支庁（留萌市住之江町2）
現地 留萌支庁・小平町道有林等
お問合せ 留萌森づくりセンター森林整備課主査
☎：0164-42-1511（内線4667）
☎：0164-42-2754

平成17年度遺骨収集 慰霊巡拝の実施

厚生労働省では、旧ソ連・モンゴル・中国・南方などでの遺骨収集並びに慰霊巡拝事業を実施しております。慰霊巡拝の実施及び募集等については、役場町民課住民係若しくは厚生労働省ホームページでご確認願います。

<http://www.mhlw.go.jp>

詳しくは、町民課けんこう係（64・2215）までお問い合わせください。

- 東川町内会館
- 岩見ふれあいホール
- 7月21日～22日（木）金
- 7月23日（土）
- 三溪へき地保健福祉館
- 九重コミュニケーションセンター
- 7月25日（月）
- 上平ふれあいセンター
- 香川研修センター
- 旭克雪管理センター
- 7月26日（火）
- 栄浜生活改善センター
- 昭和住民センター
- 長島生活改善センター
- 7月27日～29日（水）金
- 苦前町公民館

大正琴ミニコンサート

とき 6月28日（火）午後7時
ところ 苦前町福祉センター
参加料 無料

会員7名が、きれいな音色で「川の流れるように」など身近な曲を演奏します。心地よいひと時を過ごしてみませんか！

詳しくは、苦前町大正琴同好会（栗森タエ65-3271・赤坂サツ子64-2756）まで。

ご厚志に感謝します

- 苦前町への寄付
- 苦前 半澤 武 様
- 昭和 芳賀 伸一 様
- 社会福祉協議会への寄付
- 苦前 半澤 武 様
- 各団体クラブ等への寄付
- （長島町内会）
- 長島 前田 幸男 様
- （苦前町内会）
- 苦前 計良 成子 様
- 苦前 半澤 武 様
- （昭和町内会、昭和老人クラブ、昭和女性部）
- 昭和 芳賀 伸一 様
- 苦前 計良 成子 様
- 苦前 半澤 武 様
- 苦前小学校へ（雑巾30枚）
- 苦前中学校へ（雑巾30枚）
- 苦前保育園へ（雑巾30枚）
- 役場へ（雑巾20枚、布巾30枚）

戸籍の小箱

慎んでお悔み
申し上げます

- | 氏名 | 年齢 | 死亡日 | 住所 |
|-------|-------|-------|----|
| 半澤フミエ | (86歳) | 4月17日 | 苦前 |
| 谷田 カヤ | (98歳) | 4月20日 | 旭 |
| 芳賀 清美 | (74歳) | 5月5日 | 昭和 |
| 猪股 勇治 | (89歳) | 5月6日 | 苦前 |

ご成長を

お祈り申し上げます

- | 氏名 | 父母 | 出生日 | 住所 |
|-------|--------|-------|-----|
| 齊藤 旺佑 | 卓 / 浩美 | 4月18日 | 古丹別 |

末長くお幸せに

- | 氏名(夫) | 住所 | 氏名(妻) | 住所 |
|-------|----|-------|----|
| 古谷 哲哉 | 苦前 | 井芹 佳子 | 旭川 |

苦前町の交通事故情報

平成17年4月末現在

発生件数	死者数	負傷者数
2件	0人	2人

交通事故死ゼロ日数は
4月30日現在で364日

苫前保育園園児の作品

『合わせ絵』

いすに座っているのが、見えるかな！



藤組 5才
こじま たけるくん



『桜の木』



青組 4才
いしかわ あつくん
網と歯ブラシでガジャガジやっつけて色をつけました

『お花畑』

「きれいなお花にするからね」と楽しそうに折り紙を貼っていました。



赤組 3才
すぎもと だいすけくん



『合わせ絵』

ハートのおまつり。盆踊りを踊っているよ。見えるかな！



藤組 6才
きはら あやねちゃん



『こいのぼり』



青組 4才
いけがみ しずくん
クレヨンで色をぬるのが上手にできました

『こいのぼり』

目を上手に描けました。



黄組 3才
さとう ひらいくん



このコーナーは、町内の保育所（園）や小中学校の園児や児童生徒の作品を紹介します。ひとりでも多くの作品を紹介したいと思っています。
7月号の予定は古丹別小学校の児童のみなさんです。

『折り紙パズル絵』

折り紙でパズルのように、かわいいお家ができましたよ！



藤組 5才
ねんだい ゆかちゃん



『桜の木』



黄組 3才
ほりい ここちゃん
ビニールテープを引っ張って、キュッとつまむのが上手にできました。

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

風力発電の売電状況

(町営分)

17年の実績(1月~4月分)

22,697,170円

平成17年4月分の実績

・供給電力量

393,170 kWh

4,933,300円

(設備利用率24.02%)

先月の中旬、苫前で催眠商法と思われる日用雑貨の無料配布が行われた。各家庭に「引換券」を配布し、民家の車庫などに人を集め、「ほしい人は手を挙げて！」などと笑いを誘いながら、人々をその気にさせていく手法。高齢者を対象に、足の悪い老人には、車での送迎もあるとか。タダで物をもらおう気まづさの人間心理を悪用し、高額なものへと導いていく。怪しいと思う人は、どんどん抜けて行き、少数人数になったところで、高額な健康器具や布団などの契約を強引に迫られる。「タダほど高いものはない」といわれるが、無料配布の甘い罠には、必ず裏がある。そんな、危険な場所には行かないことが最大の防壁である。明日はあなたの近くに来るかもしれせん。

編集 雑記帳